



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月7日

上場取引所 東 福

上場会社名 九州旅客鉄道株式会社

コード番号 9142 URL <https://www.jrkyushu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古宮 洋二

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 久野 和代 TEL 092-474-3677

四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	190,732	12.1	26,816	139.8	28,050	136.8	27,989	133.2
2023年3月期第2四半期	170,195	20.2	11,183	-	11,844	-	12,002	-

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 34,772百万円 (123.5%) 2023年3月期第2四半期 15,561百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	178.14	-
2023年3月期第2四半期	76.39	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,011,468	426,992	42.1
2023年3月期	996,699	406,850	40.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 426,194百万円 2023年3月期 406,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	93.00	93.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	93.00	93.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	417,000	8.8	45,700	33.1	45,900	28.6	40,700	30.6	259.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	157,301,600株	2023年3月期	157,301,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	176,687株	2023年3月期	181,487株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	157,121,063株	2023年3月期2Q	157,119,004株

(注) 期末自己株式数は、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式（2024年3月期2Q 176,600株、2023年3月期 181,400株）が含まれております。また、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年3月期2Q 180,450株、2023年3月期2Q 182,550株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。実際の業績等は、金利の変動、株価の変動、為替相場の変動、保有資産の価値変動、経済・金融環境の変動、競争条件の変化、大規模災害等の発生、法規制の変更等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

四半期決算補足説明資料は、この四半期決算短信に添付しております。

当社は、2023年11月8日（水）に、アナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する説明資料については、開催後速やかに当社ホームページへの掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10

○(説明資料) 2023年度 第2四半期(4月～9月累計)決算について

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第2四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善する下で、個人消費や設備投資を中心に持ち直しの動きがみられました。

しかしながら、円安の進行等に伴う原材料価格の上昇や金融資本市場の変動等の影響により、今後の経済の先行きはやや不透明な状況が続くものと考えられます。

このような状況のなか、当社グループは「JR九州グループ中期経営計画2022-2024」のもと、3つの重点戦略として掲げる「事業構造改革の完遂」及び「豊かなまちづくりモデルの創造」、「新たな貢献領域での事業展開」を推進するとともに、重点戦略の実行を支える「戦略実行・実現を担う人づくり」及び「グループ一体で戦略を推進する基盤づくり」に注力してまいりました。

この結果、営業収益は前年同期比12.1%増の1,907億32百万円、営業利益は前年同期比139.8%増の268億16百万円、EBITDAは前年同期比68.1%増の424億5百万円、経常利益は前年同期比136.8%増の280億50百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比133.2%増の279億89百万円となりました。

(注) 当第2四半期連結累計期間におけるEBITDAは、営業利益に減価償却費を加えた数値（転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費を除く）であります。

当社グループの業績をセグメントごとに示すと次のとおりです。

(単位：百万円)

セグメントの名称	営業収益			営業利益又は営業損失(△)			EBITDA(注2)		
	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率
運輸サービス	79,345	15,908	25.1%	12,125	11,748	—	17,929	12,541	232.8%
不動産・ホテル	55,246	2,627	5.0%	11,897	3,404	40.1%	19,334	3,915	25.4%
不動産賃貸業	33,543	3,176	10.5%	8,607	1,146	15.4%	14,819	1,549	11.7%
不動産販売業	10,634	△4,812	△31.2%	1,507	179	13.5%	1,517	179	13.4%
ホテル業	11,067	4,263	62.7%	1,782	2,079	—	2,997	2,186	269.6%
流通・外食	29,942	4,657	18.4%	1,678	1,426	565.4%	2,283	1,404	159.7%
建設	33,915	△1,633	△4.6%	△370	△538	—	113	△577	△83.6%
ビジネスサービス	34,485	303	0.9%	1,619	△313	△16.2%	3,061	△4	△0.2%
合計	232,934	21,864	10.4%	26,951	15,727	140.1%	42,722	17,278	67.9%
調整額(注1)	△42,202	△1,327	—	△134	△93	—	△316	△100	—
連結数値	190,732	20,536	12.1%	26,816	15,633	139.8%	42,405	17,178	68.1%

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2 連結EBITDA＝営業利益＋減価償却費（セグメント間取引消去後、転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費除く）、セグメント別EBITDA＝各セグメント営業利益＋各セグメント減価償却費（セグメント間取引消去前、転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費除く）

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年8月8日に公表した内容からの修正はありません。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,283	40,435
受取手形、売掛金及び契約資産	49,960	40,978
未収運賃	2,761	3,740
有価証券	15,022	21,517
商品及び製品	17,723	12,226
仕掛品	38,136	43,799
原材料及び貯蔵品	9,274	10,710
その他	27,047	23,050
貸倒引当金	△63	△62
流動資産合計	197,145	196,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	324,158	335,803
機械装置及び運搬具（純額）	66,416	65,570
土地	165,060	174,626
リース資産（純額）	20,787	19,809
建設仮勘定	48,111	46,255
その他（純額）	7,671	7,530
有形固定資産合計	632,205	649,595
無形固定資産	6,203	6,300
投資その他の資産		
投資有価証券	50,381	53,691
繰延税金資産	55,512	47,447
退職給付に係る資産	967	979
その他	55,476	58,304
貸倒引当金	△1,192	△1,246
投資その他の資産合計	161,145	159,175
固定資産合計	799,554	815,071
資産合計	996,699	1,011,468

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,292	19,213
短期借入金	1,996	2,163
コマーシャル・ペーパー	20,000	30,000
1年内償還予定の社債	20,000	225
1年内返済予定の長期借入金	18,392	18,675
未払金	50,234	37,952
未払法人税等	1,224	669
預り連絡運賃	2,275	2,270
前受運賃	5,410	6,843
賞与引当金	8,107	7,819
その他	40,484	42,175
流動負債合計	195,418	168,008
固定負債		
社債	125,000	135,000
長期借入金	166,225	177,019
安全・環境対策等引当金	230	230
災害損失引当金	809	1,870
退職給付に係る負債	46,729	46,400
資産除去債務	1,828	1,812
その他	53,607	54,133
固定負債合計	394,431	416,467
負債合計	589,849	584,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,000	16,000
資本剰余金	225,814	225,797
利益剰余金	164,479	177,839
自己株式	△584	△568
株主資本合計	405,709	419,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,562	10,856
為替換算調整勘定	△201	△137
退職給付に係る調整累計額	△4,017	△3,592
その他の包括利益累計額合計	343	7,125
非支配株主持分	797	798
純資産合計	406,850	426,992
負債純資産合計	996,699	1,011,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業収益	170,195	190,732
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	110,495	110,144
販売費及び一般管理費	48,516	53,771
営業費合計	159,012	163,915
営業利益	11,183	26,816
営業外収益		
受取利息	47	52
受取配当金	344	443
金銭の信託運用益	824	633
投資有価証券運用益	243	597
雑収入	691	1,060
営業外収益合計	2,151	2,788
営業外費用		
支払利息	785	1,013
デリバティブ評価損	199	324
雑損失	505	216
営業外費用合計	1,490	1,554
経常利益	11,844	28,050
特別利益		
工事負担金等受入額	641	478
関係会社株式売却益	—	7,425
投資有価証券売却益	2,821	—
その他	153	1,291
特別利益合計	3,616	9,195
特別損失		
固定資産圧縮損	634	472
災害損失引当金繰入額	—	1,313
災害による損失	—	195
その他	1,018	667
特別損失合計	1,653	2,648
税金等調整前四半期純利益	13,806	34,598
法人税、住民税及び事業税	396	418
法人税等調整額	1,284	6,184
法人税等合計	1,681	6,603
四半期純利益	12,125	27,994
非支配株主に帰属する四半期純利益	123	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,002	27,989

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	12,125	27,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,545	6,289
為替換算調整勘定	484	64
退職給付に係る調整額	405	424
その他の包括利益合計	3,436	6,778
四半期包括利益	15,561	34,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,460	34,771
非支配株主に係る四半期包括利益	101	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,806	34,598
減価償却費	15,182	16,623
固定資産圧縮損	634	472
災害損失引当金の繰入額	—	1,313
災害による損失	—	195
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	136	50
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△69	319
受取利息及び受取配当金	△392	△496
支払利息	785	1,013
デリバティブ評価損益 (△は益)	199	324
工事負担金等受入額	△641	△478
関係会社株式売却益	—	△7,425
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,821	10
売上債権の増減額 (△は増加)	10,240	8,292
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,704	1,690
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,489	△6,838
金銭の信託運用益	△824	△633
投資有価証券運用損益 (△は益)	△11	△597
その他	7,229	4,923
小計	26,260	53,357
利息及び配当金の受取額	372	466
利息の支払額	△764	△861
金銭の信託運用益の受取額	831	626
災害損失の支払額	△922	△533
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	1,018	△2,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,795	50,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△55,627	△52,755
投資有価証券の取得による支出	△2,130	△2,215
投資有価証券の売却による収入	2,931	62
関係会社株式の取得による支出	—	△676
関係会社株式の売却による収入	—	11,768
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	—	△941
工事負担金等受入による収入	4,148	4,312
その他	1,018	3,566
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,658	△36,879

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△603	△2
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	△15,000	10,000
長期借入れによる収入	26,500	17,500
長期借入金の返済による支出	△1,302	△7,366
長期未払金の返済による支出	△132	△132
社債の発行による収入	—	10,225
社債の償還による支出	—	△20,000
預り敷金及び保証金の受入による収入	1,025	2,005
預り敷金及び保証金の返還による支出	△666	△341
配当金の支払額	△14,629	△14,629
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	△24	△16
その他	△1,533	△1,422
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,366	△4,180
現金及び現金同等物に係る換算差額	121	87
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△29,107	9,146
現金及び現金同等物の期首残高	78,709	52,283
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,602	61,429

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「令和5年梅雨前線豪雨」による被害の発生)

2023年6月末より九州各地で発生した「令和5年梅雨前線豪雨」の影響により、久大本線をはじめ、複数の路線において、道床流出や切取崩壊などの被害が発生しました。これによる復旧費用等のうち、当第2四半期連結累計期間における復旧費用等を「災害による損失」として、また、第3四半期連結会計期間以降に見込まれる復旧費用等は、その金額を合理的に見積り、「災害損失引当金繰入額」として、当第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の特別損失に計上しております。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	運輸 サービス	不動産・ ホテル	流通・ 外食	建設	ビジネス サービス			
売上高								
外部顧客への売上高	61,094	50,500	25,134	14,532	18,934	170,195	—	170,195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,342	2,118	150	21,016	15,247	40,875	△40,875	—
計	63,436	52,618	25,284	35,549	34,181	211,070	△40,875	170,195
セグメント利益	377	8,492	252	168	1,933	11,223	△40	11,183

(注) 1. セグメント利益の調整額△40百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	運輸 サービス	不動産・ ホテル	流通・ 外食	建設	ビジネス サービス			
売上高								
外部顧客への売上高	76,954	52,998	29,773	12,985	18,020	190,732	—	190,732
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,390	2,248	169	20,929	16,465	42,202	△42,202	—
計	79,345	55,246	29,942	33,915	34,485	232,934	△42,202	190,732
セグメント利益又は 損失(△)	12,125	11,897	1,678	△370	1,619	26,951	△134	26,816

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△134百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

- ・ 連結営業収益は、鉄道旅客運輸収入の増、ホテル業や小売業の収入増などにより205億円の増収となりました。上記に伴い、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも3期連続の増益となりました。
- ・ 通期の業績予想は、2023年8月8日公表からの修正はありません。
- ・ 当期の配当予想は、2023年8月8日公表からの修正はありません。

1. 連結経営成績

(単位:億円)

	第2四半期累計期間(4月～9月)				記事
	2022年度	2023年度	増減	前年同期比	
営業収益	1,701	1,907	205	112.1%	3期連続の増収
営業費用	1,590	1,639	49	103.1%	
営業利益	111	268	156	239.8%	3期連続の増益
営業外損益	6	12	5	186.7%	
経常利益	118	280	162	236.8%	3期連続の増益
特別損益	19	65	45	333.6%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	120	279	159	233.2%	3期連続の増益(過去最高)
E B I T D A	252	424	171	168.1%	3期連続の増加

※ EBITDA=営業利益+減価償却費

- ① **営業収益** 1,907 億円 (前年同期比 + 205 億円 / 112.1 %)
- ・ 鉄道旅客運輸収入の増、ホテル業や小売業の収入増などにより増収。
- ② **営業費用** 1,639 億円 (前年同期比 + 49 億円 / 103.1 %)
- ③ **営業利益** 268 億円 (前年同期比 + 156 億円 / 239.8 %)
- ④ **営業外損益** 12 億円 (前年同期比 + 5 億円 / 186.7 %)
- ⑤ **経常利益** 280 億円 (前年同期比 + 162 億円 / 236.8 %)
- ⑥ **特別損益** 65 億円 (前年同期比 + 45 億円 / 333.6 %)
- ・ 関係会社株式の売却などにより増加。
- ⑦ **親会社株主に帰属する
四半期純利益** 279 億円 (前年同期比 + 159 億円 / 233.2 %)

2. セグメントの状況

(単位: 億円)

		第2四半期累計期間(4月～9月)			
		2022年度	2023年度	増減	前年同期比
運輸サービス	営業収益	634	793	159	125.1%
	営業利益	3	121	117	-
	E B I T D A	53	179	125	332.8%
不動産・ホテル	営業収益	526	552	26	105.0%
	営業利益	84	118	34	140.1%
	E B I T D A	154	193	39	125.4%
不動産賃貸業	営業収益	303	335	31	110.5%
	営業利益	74	86	11	115.4%
	E B I T D A	132	148	15	111.7%
不動産販売業	営業収益	154	106	△48	68.8%
	営業利益	13	15	1	113.5%
	E B I T D A	13	15	1	113.4%
ホテル業	営業収益	68	110	42	162.7%
	営業利益	△2	17	20	-
	E B I T D A	8	29	21	369.6%
流通・外食	営業収益	252	299	46	118.4%
	営業利益	2	16	14	665.4%
	E B I T D A	8	22	14	259.7%
建設	営業収益	355	339	△16	95.4%
	営業利益	1	△3	△5	-
	E B I T D A	6	1	△5	16.4%
ビジネスサービス	営業収益	341	344	3	100.9%
	営業利益	19	16	△3	83.8%
	E B I T D A	30	30	△0	99.8%

※ EBITDA=営業利益+減価償却費

① 運輸サービス 増収・増益

- ・ 営業収益及び営業利益は、鉄道旅客運輸収入の増などにより増収・増益。

② 不動産・ホテル 増収・増益

- ・ 営業収益及び営業利益は、ホテル業の収入増などにより増収・増益。

③ 流通・外食 増収・増益

- ・ 営業収益及び営業利益は、小売業の収入増などにより増収・増益。

④ 建設 減収・減益

- ・ 営業収益及び営業利益は、工事の減などにより減収・減益。

⑤ ビジネスサービス 増収・減益

- ・ 営業収益及び営業利益は、前年並み。

3. 連結財政状態

(単位: 億円)

	第2四半期累計期間(4月～9月)		増減	増減事由
	2022年度 期末	2023年度 第2四半期末		
流動資産	1,971	1,963	△ 7	
固定資産	7,995	8,150	155	有形固定資産の増
資産計	9,966	10,114	147	
流動負債	1,954	1,680	△ 274	1年内償還予定の社債の減
固定負債	3,944	4,164	220	長期借入金の増
負債計	5,898	5,844	△ 53	
純資産	4,068	4,269	201	四半期純利益による増

4. 連結キャッシュ・フローの状況

(単位: 億円)

	第2四半期累計期間(4月～9月)		増減	増減事由
	2022年度	2023年度		
営業キャッシュ・フロー(Ⅰ)	267	501	233	税金等調整前四半期純利益の増
投資キャッシュ・フロー(Ⅱ)	△ 496	△ 368	127	関係会社株式の売却収入による増
フリーキャッシュ・フロー(Ⅰ+Ⅱ)	△ 228	132	361	
財務キャッシュ・フロー(Ⅲ)	△ 63	△ 41	21	
増減(Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ)	△ 291	91	382	
期首残高	787	522	△ 264	
四半期末残高	496	614	118	

5. 単体決算

(1) 単体経営成績

(単位: 億円)

	第2四半期累計期間(4月～9月)				記事
	2022年度	2023年度	増減	前年同期比	
営業収益	942	1,062	120	112.8%	3期連続の増収
鉄道旅客運輸収入	554	704	149	127.1%	3期連続の増収
新幹線	187	280	92	149.6%	
在来線	366	423	56	115.5%	
その他収入	388	358	△ 29	92.3%	
営業費用	851	850	△ 1	99.9%	
人件費	198	203	5	102.9%	
物件費	504	486	△ 17	96.5%	
動力費	49	55	6	112.0%	
修繕費	118	116	△ 2	98.3%	
その他	336	314	△ 21	93.5%	
租税公課	62	61	△ 0	98.8%	
減価償却費	86	97	11	113.7%	
営業利益	90	212	121	233.4%	3期連続の増益
営業外損益	40	55	15	137.5%	
経常利益	131	268	136	203.8%	3期連続の増益
特別損益	22	65	42	287.5%	
四半期純利益	143	282	139	197.0%	2期連続の増益(過去最高)

【再掲】

(単位: 億円)

		第2四半期累計期間(4月～9月)				増減事由
		2022年度	2023年度	増減	前年同期比	
鉄道事業	営業収益	628	779	151	124.1%	鉄道旅客運輸収入の増
	営業費用	619	656	36	105.8%	動力費等の物件費の増
	営業利益	8	123	114	-	
関連事業	営業収益	314	283	△ 30	90.1%	不動産販売収入の減
	営業費用	231	193	△ 37	83.8%	不動産販売原価の減
	営業利益	82	89	6	107.7%	

(2) 鉄道旅客運輸収入及び輸送量

			第2四半期累計期間(4月～9月)			
			2022年度	2023年度	増減	前年同期比
鉄道旅客 運輸収入 (百万円)	新幹線	定期	1,343	1,510	167	112.4%
		定期外	17,391	26,522	9,130	152.5%
		計	18,735	28,033	9,298	149.6%
	在来線	定期	13,522	13,947	424	103.1%
		定期外	23,143	28,417	5,273	122.8%
		計	36,665	42,364	5,698	115.5%
	新在計	定期	14,865	15,458	592	104.0%
		定期外	40,535	54,939	14,404	135.5%
		計	55,401	70,397	14,996	127.1%
		荷物	2	3	0	121.9%
	合計	55,403	70,401	14,997	127.1%	
輸送人キ口 (百万人キ口)	新幹線	定期	100	112	12	112.2%
		定期外	572	856	283	149.5%
		計	672	968	295	143.9%
	在来線	定期	1,876	1,920	44	102.4%
		定期外	1,063	1,336	272	125.6%
		計	2,940	3,257	316	110.8%
	新在計	定期	1,976	2,033	56	102.9%
		定期外	1,636	2,192	555	134.0%
		計	3,613	4,225	612	117.0%
輸送人員 (千人)	全社	定期	103,173	107,029	3,856	103.7%
		定期外	46,382	54,979	8,596	118.5%
		計	149,556	162,009	12,453	108.3%
	新幹線 (再掲)	定期	1,344	1,588	244	118.2%
		定期外	3,853	6,248	2,394	162.2%
		計	5,197	7,837	2,639	150.8%

6. 2023年度通期の連結業績予想

(単位:億円)

	2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
			金額 B-A	比率 B/A
営業収益	3,832	4,170	337	108.8%
(うち鉄道旅客運輸収入)	1,214	1,428	213	117.6%
営業利益	343	457	113	133.1%
経常利益	357	459	101	128.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	311	407	95	130.6%
E B I T D A	638	783	144	122.6%

※ 2023年8月8日公表からの修正はありません。

7. セグメント別業績予想

(単位:億円)

		2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
				金額 B-A	比率 B/A
運輸サービス	営業収益	1,383	1,607	223	116.2%
	営業利益	25	132	106	523.2%
	E B I T D A	131	254	122	193.3%
不動産・ホテル	営業収益	1,231	1,284	52	104.3%
	営業利益	221	214	△7	96.8%
	E B I T D A	362	374	11	103.1%
不動産賃貸業	営業収益	626	687	60	109.7%
	営業利益	148	153	4	102.7%
	E B I T D A	267	286	18	107.0%
不動産販売業	営業収益	435	387	△48	88.8%
	営業利益	62	51	△11	81.6%
	E B I T D A	62	51	△11	81.3%
ホテル業	営業収益	169	210	40	124.2%
	営業利益	9	10	0	104.0%
	E B I T D A	32	37	4	112.4%
流通・外食	営業収益	547	558	10	101.9%
	営業利益	14	20	5	141.7%
	E B I T D A	27	33	5	121.1%
建設	営業収益	883	925	41	104.7%
	営業利益	54	60	5	110.2%
	E B I T D A	65	71	5	109.1%
ビジネスサービス	営業収益	734	748	13	101.8%
	営業利益	34	39	4	111.9%
	E B I T D A	62	63	0	100.9%

※ 2023年8月8日公表からの修正はありません。

8. 株主還元状況

2023年度の年間配当金は、1株当たり93円(期末配当金93円)の予定です。

9. 2023年度通期の単体業績予想

(単位:億円)

	2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
			金額 B-A	比率 B/A
営業収益	2,116	2,286	169	108.0%
鉄道旅客運輸収入	1,214	1,428	213	117.6%
新幹線	440	539	98	122.4%
在来線	774	889	114	114.9%
その他収入	901	858	△ 43	95.2%
営業費用	1,887	1,971	83	104.4%
人件費	403	410	6	101.6%
物件費	1,189	1,226	36	103.1%
動力費	107	124	16	115.0%
修繕費	304	325	20	106.7%
その他	776	777	0	100.0%
租税公課	115	125	9	108.3%
減価償却費	179	210	30	116.7%
営業利益	228	315	86	138.1%
営業外損益	43	54	10	124.5%
経常利益	271	369	97	135.9%
特別損益	38	70	31	184.1%
当期純利益	254	368	113	144.8%

※ 2023年8月8日公表からの修正はありません。

【再掲】

(単位:億円)

		2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
				金額 B-A	比率 B/A
鉄道事業	営業収益	1,365	1,569	203	114.9%
	営業費用	1,333	1,436	102	107.7%
	営業利益	31	133	101	422.7%
関連事業	営業収益	750	717	△ 33	95.5%
	営業費用	554	535	△ 19	96.5%
	営業利益	196	182	△ 14	92.5%

記載金額につきましては、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。